

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議

令和2年度第3回総会議事録

令和3年1月27日

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議  
令和2年度第3回総会議事録

日 時：令和3年1月27日（水）13：30～  
場 所：福島県庁本庁舎総務委員会室

議事の経過及び内容

午後1時30分、福島県農業協同組合中央会岩本部長（以下事務局長）の司会により、以下の順序に従って総会が進められた。

1. あいさつ

橋本正典会長（福島県農業協同組合中央会 常務理事）

2. 議長選出

事務局長から、慣例により橋本会長が議長を務めることを提案。議場に諮り、議場の承認を得て会長が議長の就任あいさつをし、議事に入った。

3. 議事録署名人及び書記の選任

議長から議事録署名人及び書記の選任について議場に諮ったところ、議長一任に異議無しの意見があり、議事録署名人には福島県米穀肥料協同組合梅本理事長、福島県米麦事業協同組合小木理事長、書記にJA福島中央会営農・農政部農業振興課金成係長を選任した。

4. 定足数確認

議長から本総会の定足数について報告を求められ、事務局長より会員団体数11団体のところ、代理出席、委任状出席を含め全員出席により、総会の定足数に達していることを報告した。

5. 報告事項

「報告第1号 水田農業をめぐる情勢等」、「報告第2号 令和3年産米の地域の合理的な単収の設定」について議長から、事務局に報告を求めた。

報告事項説明

報告第1号を岩本事務局長より、報告第2号を久力水田畑作課長より説明。また情勢に関連して「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」概要について、東北農政局福島県拠点渡部総括農政業務

管理官より説明。

議長より議場に意見・質問を求めたところ、特になかったため議事に移った。

## 6. 議 題

議長より「議案第1号 令和3年度水田収益力強化ビジョンの考え方および今後の推進（案）」について事務局からの議案説明を求めた。

議案説明 久力水田畑作課長

議長より議場に意見・質問を求めたところ、東北農政局福島県拠点小笠原地方参事官より「生産者への説明に際し、「米価下落が想定される中、主食用米に限らずどの制度の米を生産しても、手取りはほぼ一緒になる」という表現は不十分ではないか。自治体、地域農業再生協議会等での加算もあり、主食用米の手取りは飼料用米等より下回る可能性がある」と踏み込んだ方が良くはないか。」との発言がなされた。これに対し久力水田畑作課長から「実際の生産者への推進に当たっては必要に応じ工夫したい」との回答があった。

その他、意見・質問を求めたところ無かったため挙手による採決を求めたところ全員賛成のため「議案第1号」は可決承認された

議長より「議案第2号 「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」等への取り組みの基本的考え方（案）」について事務局からの議案説明を求めた

議案説明 岩本事務局長

議長より議場に意見・質問を求めたが無かったため、挙手による採決を求めたところ全員賛成のため「議案第2号」は可決承認された。

議長より「議案第3号 専門部会の改廃（案）」について事務局からの議案説明を求めた。

議案説明 岩本事務局長

議長より議場に意見・質問を求めたが無かったため、挙手による採決を求めたところ全員賛成のため「議案第3号」は可決承認された。

議長より「議案第4号 令和3年度産地交付金（案）」について事務局からの議案説明を求めた。

議案説明 久力水田畑作課長

議長より議場に意見・質問を求めたが無かったため、挙手による採決を求めたところ全員賛成のため「議案第4号」は可決承認された。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議長及び議事録署名人がここに署名し、押印する。

令和3年1月27日

議長

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議 会長

議事録署名人

福島県米穀肥料協同組合 理事長

議事録署名人

福島県米麦事業協同組合 理事長